

## 患者の症状から適切な制吐剤を提案

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を意味します。今回は服薬指導時に患者より聴取した情報を元にしたプレアボイド報告を紹介いたします。

### 患者背景

- ▶ 肺がんに対し化学療法施行
- ▶ 癌性疼痛にオキシコンチン服用中
- ▶ 制吐剤はメトクロプラミド服用中



薬剤師が薬剤管理指導に訪室

患者さん



お薬は忘れずに飲めてるよ。  
痛みはよくなってきたけど・・・  
吐き気はまだ時々あるんよ。

こんにちは。  
体調はどうですか？  
お薬は飲めていますか？



痛みは楽になってきてるんですね！  
吐き気止めのお薬も出ていますが、気分が悪いのはどんな時ですか？



今は大丈夫なんやけど、トイレ行こうと思って立ったりしてふらふらすると気持ち悪くなるんよ。



### 医師へ提案

メトクロプラミドを飲まれていますけど動いた時など吐き気が続いているそうです。ジフェンヒドラミンへの変更を検討していただけないでしょうか？



動いたときかあ。  
中枢の三半規管  
障害と連動した  
嘔気??

医師



ジフェンヒドラミンに変更して  
様子を見てみます。

動いても気持ち悪くならなくなった！！



患者の服用状況や現在の症状を服薬指導時に把握することで、適切な薬剤を提案することができた。